

令和 8 年産

仙南稲作情報(第 1 号)

令和8年6月12日発行
宮城県大河原農業改良普及センター
TEL:0224-53-3496
FAX:0224-53-3138
E-mail:oknkt@pref.miyagi.lg.jp

- 移植時期によりバラつきがあるが、5月上旬移植は概ね平年並に生育。
- 低温時以外は水深2～3cmの浅水で管理し、初期生育・分けつを促す。
- 斑点米カメムシ対策のため、ほ場周辺や畦畔の除草作業を計画的に行いましょう！**

1 気象経過

- ・5月は最高気温の変化が大きく、日照時間は平年よりやや多かった(115%)。
- ・降水量は平年の86%で、5/21～22と6/3にまとまった降雨があった。

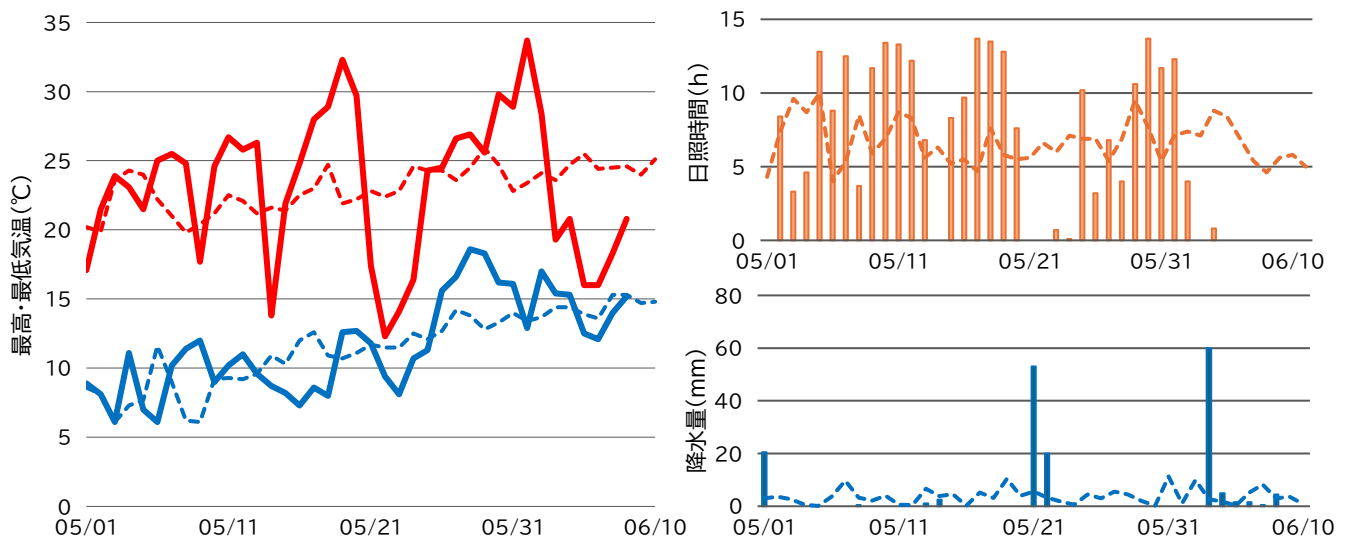


図1 気象経過(丸森アメダス、5/1～6/10、点線は直近10年の平均値)

2 生育状況

皆さんのほ場と場所や品種、田植日が近いデータを参考にしてください。

草丈：平年並、茎数：やや多め、葉数：平年並～やや少

- ・5/10移植の南部平坦「ひとめほれ」は、草丈は平年並、茎数は多く(137%)、葉数はやや少ない。
- ・南部平坦「つや姫」は、5/5移植では草丈が平年並みで、茎数がやや多い(120%)。5/25移植では、草丈、茎数ともに生育が平年よりも遅れている。

表1 ひとめぼれ・つや姫の生育調査結果（6/10 調査）

市町	地帯区分	品種	田植		草丈			茎数			葉数			葉色		
			本年	前年	(cm)	平年比	前年比	(本/m ²)	平年比	前年比	(枚)	平年差	前年差	(GM)	平年差	前年差
角田市	南部平坦	ひとめぼれ	5/10	5/13	31.6	105%	106%	279	137%	116%	7.1	-0.5	-0.2	41.2	-0.3	-0.8
白石市	西部丘陵	ひとめぼれ	5/17	5/19	29.4	114%	109%	103	120%	148%	5.5	-0.8	+0.7	31.9	+1.4	+2.6
「ひとめぼれ」平均					30.5	109%	108%	191	128%	132%	6.3	-0.6	+0.3	36.6	+0.5	+0.9
角田市	南部平坦	つや姫	5/25	5/23	19.3	75%	71%	80	84%	158%	4.5	-0.3	-0.6	-	-	-
村田町	南部平坦	つや姫	5/5	5/4	28.6	98%	110%	354	120%	125%	6.9	-0.5	-0.4	45.8	-0.8	-0.1

※平年値は、直近5か年(R3～R7)の平均値

白石市「ひとめぼれ」はR6年度から調査ほ場を変更しているため、平年比・差は参考値。

角田市「つや姫」は葉身が細く、葉色を計測できなかったため、記載なし。

3 今後の管理

(1) 病害虫防除 葉いもち

< 防除のポイント >

□ 残苗(補植用残苗)は、**早急に処分**しましょう。

残苗は、いもち病が発生しやすく、残苗での発生は葉いもちの感染源となります。早急に処分しましょう。

※欠株は2株以上連続しなければ収量に影響しません。

□ 葉いもち予防剤を箱施用していない場合

梅雨入りし曇雨天が続くと、葉いもちが発生しやすくなります。

予防剤は6/20頃までに散布しましょう。

葉いもちの発生は、生育不良を招いたり、穂いもちの発生を助長して減収につながる場合があります。水田をこまめに見回り、早期発見と防除に努めましょう。

(2) 雑草防除

・5月下旬前半までに移植したほ場では、除草剤の効果が切れ始めた後の残草に注意しましょう。草種と生育量、稲の葉齢を確認し、適切な薬剤を選んで防除しましょう。

・5月下旬後半以降に移植したほ場では、除草剤散布後の1週間は落水はせず、その後は浅水管理を行いましょう。

・令和6、7年は管内で斑点米カメムシ類の被害が多く、特に大型のクモヘリカメムシが多く発生しました。斑点米カメムシ類の発生を抑えるためには、

① ヒエやホタルイなどの**カメムシ類が好む雑草を本田に残さない**

② 畦畔での増殖を抑えるために **7月中旬までにはほ場周辺の休耕田や土手・畦畔等の除草**を行う

ことが重要です。

(3)水管理・中干し

- ・日中の水温が高くなるよう、浅水管理(水深2～3cm)で分けつの発生を促し、目標茎数を早めに確保しましょう。
- ・漏水している水田が散見されます。減水深が大きいと、田面が出て除草剤の効果が落ちるため、ほ場を見回りながら畦畔の補修をおこないましょう。
- ・地温の上昇に伴い、土中の酸素が不足し、有害物質(メタン、硫化水素等)の発生が目立ってくる時期です。特に、生わらや未熟堆肥をすき込んだほ場では、有害物質(硫化水素ガス等)が発生し易く、生育が阻害されることがあります。ガスが湧く場合は、間断かんがいや一時落水して根に酸素を供給し、活力維持に努めましょう。
- ・目標茎数の8割程度を確保したら中干しして、根の活力向上、無効分けつの抑制、土壌物理性の改善を図りましょう。

表2 1株当たりの目標茎数

品種	目標有効茎数(穂数)	植付株数	目標茎数
ひとめぼれ	410～460本/m ²	50株/坪	27～30本/株
		60株/坪	23～25本/株
つや姫	430～470本/m ²	50株/坪	28～31本/株
		60株/坪	24～26本/株

- ・年々田植時期が拡大しており、気温も高い傾向があることから、移植時期が早く生育が旺盛なほ場では、6月20日頃に目標茎数に達するほ場も見られます。
- ・中干しの程度は、田面に小さな亀裂が入り、足跡が付く程度の固さまでとし、遅くとも幼穂形成期までには終わるようにしましょう。
- ・中干し終了後に、急に湛水状態にすると土壌の還元が急激に進み、酸素不足になり根を傷めやすくなります。中干し終了の入水は、田面が浸る程度の走り水とし、徐々に湛水状態に戻しましょう。

4 直播栽培の管理のポイント

(1)生育状況

【乾田直播】

表3 乾田直播の生育調査結果 (6/10 調査)

市町	品種	播種日	苗立数 (本/m ²)	草丈	茎数	葉数	葉色
		本年	本年	(cm)	(本/m ²)	(枚)	(GM)
村田町	ひとめぼれ	3/15	106.7	24.2	151.8	5.4	34.5

※R8 から新規で調査しているため、平年値等はなし。

【湛水直播】

※調査ほの播種時期が5月下旬に変更になったため、生育調査は 6/20 または 7/1 から始めます。

(2) 管理のポイント

【水管理】

- ・除草剤の効果を維持しながら分けつの発生を促すため、**浅水管理**を行いましょう。
- ・目標茎数(ひとめぼれ:450本/m²)の8割程度を確保できるように水管理に注意しましょう。

【雑草防除】

- ・残草がある場合には、草種と生育量、稲の葉齢を確認し、適切な薬剤を選んで処理しましょう。**直播栽培への農薬登録**も確認しましょう。
- ・乾田直播は、乾田状態から入水した数日間は、減水深が大きくなります。入水後は数日様子をみて、水位が安定してから除草剤を散布しましょう。

【病虫害防除】

- ・直播栽培は、箱処理剤を施用しないため、病虫害が多発する場合があります。
- ・いもち病は、播種同時防除や種子処理剤の施用を行っていない場合は、粒剤による予防防除を行いましょう。ほ場を観察し、早期発見、早期防除に努めましょう。
- ・今年は、例年よりも多く**イネミズゾウムシの発生が散見**されています。ほ場で成虫や食害痕が多く見られる場合は、殺虫剤を散布しましょう。



イネミズゾウムシ

- 農薬は、最新の登録情報を確認して使用してください。
- 農薬使用の際には、飛散防止対策を講じましょう。

○令和8年度宮城県農薬危害防止運動実施中(～8/31)

- 農薬の使用に当たっては、農薬のラベルをよく読み、周辺へ配慮し、飛散防止対策を徹底しましょう！
- 最新の農薬情報は、農林水産省ホームページで確認できます。
(https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/index.html)

○春の農作業安全確認運動展開中(～6/30)

- トラクター等の自走式農業機械を操作するときは、シートベルト、ヘルメットの着用を徹底しましょう。